

2015年9月2日
東日本旅客鉄道株式会社

新宿駅が生まれ変わります

～新たなランドマークとなる複合施設が誕生します～

- JR東日本では「グループ経営構想V～限りなき前進～」において、駅をひとつの「街」と捉え、駅の価値向上に取り組んでいます。
- 2016年春に新宿駅南側線路上空2階に新駅舎が完成します。新駅舎では、新たに改札を増やすとともに、店舗を配置し、利便性の向上を図ります。
- 旧新南口駅舎跡地に高さ約170mの複合ビルが、新宿の新たなランドマーク「JR新宿ミライナタワー」として2016年3月に完成いたします。
- 「JR新宿ミライナタワー」ではオフィス、商業施設の他、文化・情報発信の拠点となる多目的ホール、屋外広場、保育所、クリニック等を展開します。さまざまな人々が集い、回遊する新たな交流の場とすることで、新宿エリアの更なる賑わいの創出に寄与します。
- 2020年頃の使用開始に向け工事を進めている新宿駅東西自由通路と合わせ、将来に向けて新宿駅周辺の魅力向上に貢献してまいります。

1. 駅施設等について【別紙1, 2, 3】

駅施設等については2016年春の開業を目指し整備を進めています。

(1) 駅施設

- 新駅舎においては、既設2カ所の改札に加え、東側に新たに改札を1カ所設置します。「JR新宿ミライナタワー」や駅東側地域へのアクセスの向上を図ります。
- 駅構内に店舗を配置し、お客さまの利便性の向上を図ります。「JR新宿ミライナタワー」の商業施設とともに(株)ルミネが運営を行います。

(2) 広場等

- 新駅舎の南側には約2,000㎡の広場を整備します。線路上空より行き交う列車を眺めながら、憩い、集える空間づくりを行います。また、イベント等を定期的で開催し、賑わいの創出を目指します。
- 駅東側および西側に通路を新設し、甲州街道側から南側へのアクセス性及び回遊性の向上を図ります。

2. 「JR新宿ミライナタワー」について【別紙2, 4】

「JR新宿ミライナタワー」はオフィスを主用途とし、低層部の商業施設、線路上空部の文化施設等(多目的ホール、保育所等)から構成されます。

【名称・ロゴ】～JR新宿ミライナタワー～

このビルが地域の新たなランドマーク、シンボルとなり、まちづくりに対し「未来な新宿」「未来への出発点」となる願いを込めて「JR新宿ミライナタワー」と名付けました。働く人が未来を創造し、訪れる人が未来を感じられる魅力あるまちづくりの出発点となる事を目指します。

また、ロゴは未来へ向かい成長していくイメージを、三本の右肩上がりの直線で表現しました。



※商標登録出願手続き中

【運営会社】

オフィスは(株)ジェイアール東日本ビルディングが運営します。また、商業施設、文化施設等は(株)ルミネが運営を行います。

(1) オフィスについて

地上5～32階がオフィスフロアとなります。改札から直結したオフィスエントランスから5階のロビー階にアプローチする、利便性の高いオフィスビルとなります。

また、1フロア基準階面積約2,100㎡(約630坪)の整形・無柱空間、天井高3,000mmの確保など高規格のオフィスビルとなります。

【オフィス概要】

- ・総貸室面積 : 約55,000㎡
- ・基準階面積 : 約2,100㎡(630坪)
- ・天井高さ : 3,000mm
- ・完成時期 : 2016年3月(予定)

(2) 商業施設について

低層部1～4階(M2階含み5フロア)に商業施設を展開します。

【コンセプト】グローバルコミュニケーション

国際都市新宿に相応しい、ファッションから食まで全てのジャンルにおいて上質感のある新しいライフバリューを提供する商業施設が誕生します。

【商業施設概要】

- ・店舗面積 : 約5,300㎡
- ・店舗数 : 約50店舗
- ・店舗業種 : ファッション・雑貨・飲食・食品 等
- ・開業時期 : 2016年3月(予定)

※売上は、駅構内の店舗と合わせて約200億円を見込んでいます。

(3)文化施設等について

線路上空部の5～7階に、多目的ホール・スタジオや屋外広場、保育所等、ビル7階にクリニックを整備します。2016年4月に新たな文化交流・情報発信の拠点が誕生します。

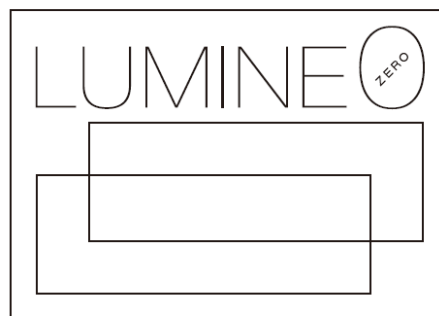
① 多目的ホール・スタジオについて

【名称・ロゴ】 ～LUMINE 0～

人・モノ・コトが活発に交流し、つながりと刺激が生まれる「起点」になるという想いを込め、名称を「LUMINE 0(ルミネ ゼロ)」と決定しました。

【コンセプト】Japan Creative Terminal

ファッション、アート、エンターテインメント、ビジネス、その他、様々な情報を発信する文化創造空間となることを目指します。



※商標登録出願手続き中

【多目的ホール・スタジオ概要】

・規模(面積)	： ホール	約320㎡
	スタジオ	約100㎡×2室
・収容人数	： ホール	約300席
	スタジオ	最大110席(1室あたり)

② 屋外広場について

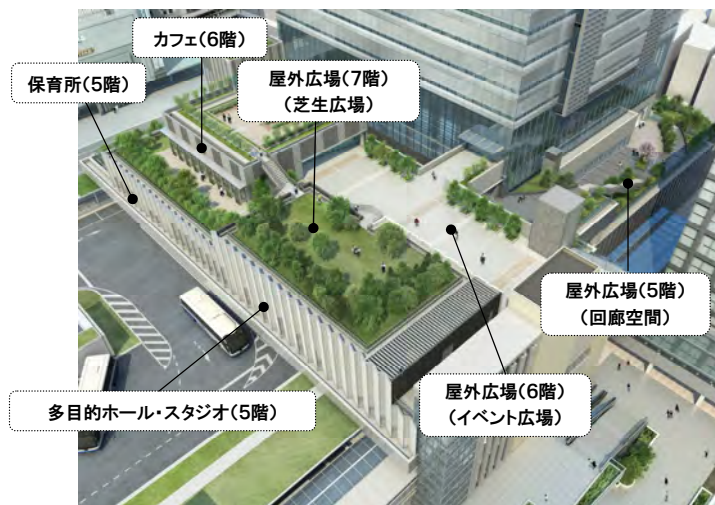
都会の中心にしながら、自然と触れ合える芝生広場、回廊空間を整備します。また、イベント広場では、地域の皆さまや来街者の方々の交流の場となる様々なイベントを開催します。

【屋外広場概要】

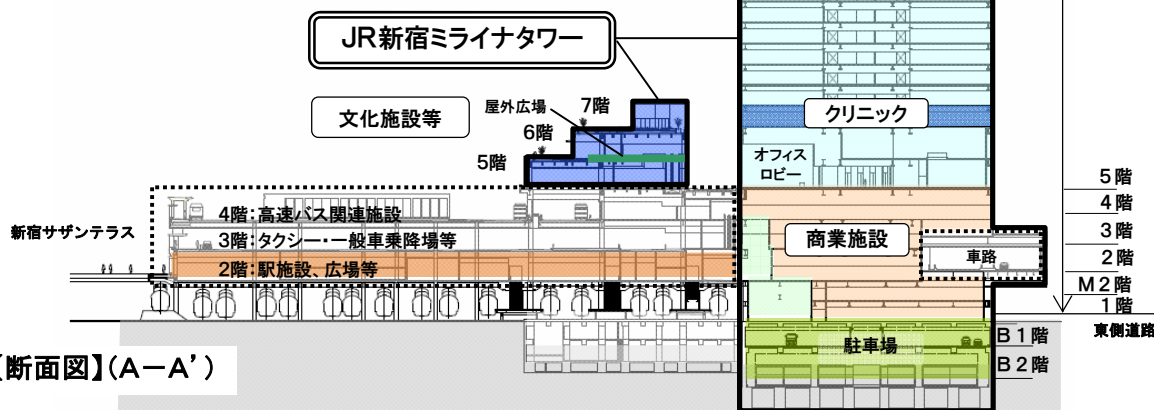
・イベント広場(面積)	： 約300㎡
・芝生広場(面積)	： 約380㎡
・回廊空間(全長)	： 約100m

③ 保育所・クリニックについて

JR東日本グループで進める「HAPPY CHILD PROJECT」の一環として、認可保育所を整備し、子育て支援を進めていきます。また、ビル7階に婦人科、小児科、一般診療に対応したクリニックが開業します。当ビルの就業者のみならず、近隣就業者や来訪者など、どなたでもご利用いただける駅直結で利便性の高いクリニックとなります。



【完成イメージ(文化施設等)】



【断面図】(A-A')

【JR新宿ミライナタワー 施設概要】

建物名称	JR新宿ミライナタワー	
所在地	東京都新宿区新宿四丁目1番6号、東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目24番55号	
構造・規模	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上32階(建築基準法上33階)、地下2階 建物高さ約170m	
延床面積	約111,000㎡	
建物用途 (※面積は共用部含む)	オフィス(5～32階)	:約77,200㎡
	商業施設(1～4階,M2階含む)	:約9,400㎡
	文化施設等(線路上空部5～7階)	:約3,600㎡
	駐車場(B1階～B2階)	:約280台
運営会社	オフィス	:株式会社ジェイアール東日本ビルディング
	商業施設・文化施設等	:株式会社ルミネ
設計	JR東日本 東京工事事務所・東京電気システム開発工事事務所 株式会社ジェイアール東日本建築設計事務所	
施工	オフィス・商業施設	:大林・大成・鉄建建設共同企業体
	文化施設等	:大林・鉄建・大成・大和小田急共同企業体
スケジュール	本体工事着工	2013年9月
	オフィス・商業施設	2016年3月(予定)
	文化施設等	2016年4月(予定)



【広場(東側より)完成イメージ】



【広場(鳥瞰)完成イメージ】



【外観(甲州街道側より)完成イメージ】



【通路(東側)完成イメージ】